

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	アグリファームしっぽの里	事業所番号	2217260062
住 所	浜松市浜名区豊保309-2	管理者名	岩崎 博美
電話番号	053-588-3730	対象年度	令和5年

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>2019年第48回日本農業大賞 受賞 令和元年第58回農林水産祭天皇杯 受賞 ノウフク・アワード2021グランプリ 受賞 一般の農業法人として障害者雇用に取り組み ユニバーサル農業を実践している京丸園で働く障害者の働きぶりを見て、同じ障害を持つ立場で活かせることを学んでもらう機会としての現地視察と研修を行う。</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>同じ農業でも福祉的就労ではなく、一般就労している障害者さんの実際の作業風景を見て日々の自分と照らし合わせ自信と責任を持ってもらうことが目的。</p>	 <p>鈴木社長から圃場と作業の説明を受ける利用者さん</p>
<p><成果></p> <p>同じ農業でも全く違う形で驚きと関心が高かった。実際に働く障害者を見て感じるものがあったようだ。視察後のレポートを見るとそれぞれに感想を述べており関心の高さが伺える。</p>	 <p>鈴木社長から京丸園の障害者雇用の取組みの説明を受ける利用者さん</p>

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>京丸園の視察者を同じ農業で福祉事業を行っている弊社にお連れ頂き利用者さんの働きぶりを見てもらう機会があります。京丸園様からは、参考になることがあるはずと評価を頂いている。</p> <p>水耕栽培と土耕栽培の違いはあれど、同じ農業で障害者を雇用する法人として弊社は、まだまだ障害者を活かし切れていない認識で、結果を出している京丸園の農業は弊社よりも一歩も二歩も先を言っています。</p> <p>弊社も京丸園から学び、少しでも近づける努力を続けたいと感じている。</p>	
<p>連携先企業（担当者）</p>	<p>京丸園株式会社（鈴木厚志社長・鈴木緑専務）</p>

利用者からの意見・評価

<p>利用者T：野菜の量が多いけど、それでもムダな動きもなくこなすべき量をしっかり行っている。 自分も出来ることを少しずつ増やし能力を伸ばす努力をするべきと思いました。</p> <p>利用者U：京丸園さんの障害者さんたちの方が僕たちよりも挨拶が出来ていてしっかりしていました。</p> <p>利用者Y：障害者さんの特性を見て環境を変えたり工夫しながらやっているんだなと思いました。 自分も一般に就職したいと思っていて京丸園さんを見て障害を出来ない理由としないで、自分を鍛えて一般へ行ける力を養いたいと思います。</p> <p>利用者S：作業効率が良く仕事に誇りを持って取り組んでいる。自分もレベルを上げられるよう取り組みたいです。</p>
